

# 垣岡敦子 AMORE ~愛の歌 10周年記念 オペラ・ガラ・コンサート

豪華にイツキに聴かせます!

AMOREシリーズのオペラハイライト版の更なるハイライト版

メゾ・ソプラノ  
但馬由香  
YUKA TAJIMA  
©FUKAYA/auraY2

テノール  
宮里直樹  
NAOKI MIYASATO  
©FUKAYA/auraY2

ソプラノ  
垣岡敦子  
ATSUKO KAKIOKA  
©FUKAYA/auraY2

バリトン  
上江隼人  
HAYATO KAMIE  
©takafumi ueno

音楽監督・ピアノ  
村上尊志  
TAKASHI MURAKAMI

## Opera Gala CONCERT

Vol.6 歌劇《マノン》より  
“私が女王のように街を歩けば”  
“君!? 貴方が?... そう... 私よ... 私!!” (誘惑の二重唱) 他

Vol.8 歌劇《蝶々夫人》より  
“ある晴れた日に”  
“花の二重唱” 他

Vol.7 歌劇《トスカ》より  
“テ・デウム” “歌に生き愛に生き” “星は光りぬ” 他

Vol.9 歌劇《ロメオとジュリエット》より  
“恋よああ、太陽よ昇れ!”  
“私は、貴方を許すわ” (婚礼の夜の二重唱) 他

※やむを得ず曲目が変更になる場合がございます。

2025 **5.24** [土] 15:00開演(14:30開場)

銀座・王子ホール  
(銀座三越裏)

全席指定 10,000円 ※未就学児の入場不可

前売り	チケットぴあ <a href="http://t.pia.jp">t.pia.jp</a> (Pコード288-600)	
	CNプレイガイド <a href="http://www.cnplayguide.com">www.cnplayguide.com</a> 0570-08-9990	
	カンフェティ <a href="http://www.confetti-web.com">www.confetti-web.com</a> 0120-240-540	
	王子ホールチケットセンター 03-3567-9990	

主催: オフィスA | 特別協賛: ショパールジャパン株式会社 | 照明: 株式会社フラットステージ  
マネジメント・ご予約・お問合せ: **ShinEn** 新演コンサート 03-6384-2498 [www.shin-en.jp](http://www.shin-en.jp)



## Amore ～愛の歌 シリーズに寄せて

イタリアより完全帰国し、拠点を東京に移した後、小さなホールでソロリサイタルとして始まった「Amore～愛の歌」シリーズですが、リサイタル形式でアリアのみを歌うより、オペラ全幕として上演した方が、ストーリー性も伝わりより身近にオペラの素晴らしさを感じて頂けるのではないかと、という想いで、Vol.6よりオペラハイライト版として上演し続けて、お蔭様で10周年を迎える事が出来ました。

記念すべき10周年は、Vol.6～Vol.9にご出演頂きました共演者を迎え、トークを交えながら、本番での驚くお話しやバックステージでのエピソードの思い出を振り返り10周年記念コンサートとして開催させていただきます。

皆様に会場でお会いできます事楽しみに致しております。  
ご来聴心よりお待ち申し上げます。

垣岡敦子



### 垣岡敦子(ソプラノ) Atsuko Kakioka

同志社女子大学学芸学部音楽科声楽専攻を首席で卒業。同大学頌啓会特別専攻科修了。

国内外において数々のオペラをはじめソロリサイタル、デュオリサイタルに出演。2000年にイタリアに渡り、ミラノ音楽院にてミラノスカラ座の副指揮者D・マツォーラ、同劇場アカデミアボイストレーナーのM・ピアンカ・カゾーニ、G・カネッティ、林康子他各氏の元で研鑽を積む。

イタリア・ヴァルセージア市立歌劇場で《ラ・ボエーム》のムゼッタでイタリアデビューを果たしたあと、ミラノを拠点にスペイン各地他で数々のオペラやコンサートに出演し、特にウィーン楽友協会での第九のソロは、超満員の聴衆を魅了した。スペインの公演では、音楽雑誌「ÓPERA」に「素晴らしい響きを持ったソプラノ、特に高音は羨む伸びのある柔らかい響き」と掲載された。

いずみホール(大阪)で行われた「垣岡敦子ソロリサイタル」に対し大阪文化祭賞奨励賞を受賞し「その声は、透明感に溢れる美しい声と独特の華がある舞台」と絶賛された。また、読売新聞主催のブッチーニ生誕150周年記念コンサート「日韓オペラコンサート」にテノールの市原多朗氏と共に日本代表として選出される。東京では、新国立劇場 中劇場にて、日本初演オペラ《ラ・フィアンマ》《復活》の難役他多数のオペラで主役を歌い、日本人離れた声と容姿は、新聞他各方面より絶賛を博した。また、ハクジュホール、銀座・王子ホール、紀尾井ホールでのリサイタルに続き、サントリーホールにて日本フィルハーモニー交響楽団との共演を大成功させた。2012年に「垣岡敦子 AMORE ～愛の歌」シリーズを開始、vol.6「マノン」、vol.7「トスカ」、vol.8「蝶々夫人」、vol.9「ロメオとジュリエット」のオペラハイライト版では脚色、演出もを行っている。日本クラシック音楽コンクール最高位はじめ、イタリア・コルテミリア国際コンクール2位、RE・SE・JONG国際コンクール3位などを受賞。2枚のCD「Cuore ～心の響～」(東芝EMI)、「AMORE ～愛の歌～」をリリース。藤原歌劇団、日本オペラ協会団員、日本演奏連盟会員。2009年イタリアより完全帰国、現在東京在住。

垣岡敦子オフィシャルサイト <https://atsukokakioka.com/>



©FUKAYA/auraY2

### 宮里直樹(テノール) Naoki Miyasato

東京藝術大学声楽科首席卒業、同大学院オペラ科修了。明治安田QOL文化財団、ローム・ミュージック・ファンデーション奨学生。ウィーン国立音楽大学オペラ科にて2年間学ぶ。声楽を多田羅迪夫、ラルフ・デーリング、ジャコモ・アラガルの各氏に師事。これまでに小林研一郎、尾高忠明など著名指揮者のもとN響を始めとする国内主要オーケストラと共演。その他上海交響楽団、チャイナ・フィルハーモニー管弦楽団、LVIVフィルハーモニックオーケストラと共演。《愛の妙薬》ネモリーノ、《ラ・ボエーム》ロドルフォ、《椿姫》アルフレード、《蝶々夫人》ピンカートン、その他多くのオペラにて主役で出演。2022年《ばらの騎士》テノール歌手役で新国立劇場公演デビュー。ベートーヴェン「第九」「荘厳ミサ曲」、ヴェルディ「レクイエム」、ロッシニ「スターバト・マーテル」、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、マーラー「千人の交響曲」「大地の歌」等ソリストとして活躍している。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」、NHK-BS「クラシック倶楽部」、NHKニューイヤーオペラコンサート等に出演。イタリア・ガルダ湖にて毎年開催されているムジカ・リーヴァ・フェスティバルにて2016年、2018年に出演。

第23回リカルド・ザンドナーイコンクール第2位。第48回日伊声楽コンクール第1位。五十嵐喜芳賞、歌曲賞受賞。第10回東京音楽コンクール声楽部門 第2位(1位なし)、同時に聴衆賞受賞。その他受賞歴多数。二期会会員。

宮里直樹オフィシャルサイト <http://naokimiyasato.com>



©FUKAYA/auraY2

### 上江隼人(バリトン) Hayato Kamie

東京藝術大学、同大学院首席修了。2011年イタリアのヴェルディ音楽祭にて《トロヴァトーレ》ルナ伯爵でイタリアデビュー。2015年の同音楽祭では《リゴレット》表題役に大抜擢され好演を博す。他にパルマ王立歌劇場の《スティフェリオ》やカターニャ、ベリーニ歌劇場《スティフェリオ》《カヴァレリア・ルスティカーナ》《バリアッチ》でも出演。同劇場の上海公演にも参加する。国内では新国立劇場《アイダ》《チェネントラ》、藤原歌劇団《椿姫》《リゴレット》《トロヴァトーレ》《ジャンニ・スキッキ》《二人のフォスカリ》、二期会《ナブッコ》《ドン・カルロ》《リゴレット》《トロヴァトーレ》《三部作》、日生劇場《セビリアの理髪師》などのプリモバリトンで出演し好演を博す。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。令和二年文化庁芸術祭新人賞受賞。NHKニューイヤーオペラコンサートにて2015年より出演。藤原歌劇団正団員。



©takafumi ueno

### 但馬由香(メゾ・ソプラノ) Yuka Tajima

武蔵野音楽大学卒業、同大学院修了。第31回飯塚新人音楽コンクール声楽部門第1位。藤原歌劇団オペラ公演《蝶々夫人》スズキ役、《ファウスト》シーベル役、《ラ・チェネントラ》アンジェリーナ(シンデレラ)役をはじめ数多くのオペラに出演。新国立劇場オペラ公演《夏の夜の夢》ハーミア役、《蝶々夫人》スズキ役、《カルメン》メルセデス役等でも出演を重ね、高い評価を得ている。メディア出演においてはBS日本テレビ「華麗なるガラ・コンサート」、NHK-FMラジオ「オペラ・ファンタスティカ」出演のほか、藤原歌劇団CD「Bravi! vol.2」、「藤原歌劇団AR Book」に演奏収録されている。マエストローラ音楽院講師。藤原歌劇団団員。



©FUKAYA/auraY2

### 村上尊志(ピアノ) Takashi Murakami

藤原歌劇団や新国立劇場のオペラ公演で、コレペティトゥーア＝歌手に音楽稽古をつけるピアニストとして活躍。指揮者、歌手、演出家から絶大な信頼を得ている音楽スタッフで、オペラその他、声楽のリサイタルやアンサンブルに欠かせない存在である。これまでに、東敦子、林康子、市原多朗、出口正子、折江忠道、幸田浩子、G.カゾッラ、G.ジャコモニ、R.ブルゾン、M.デヴィア、M.アルパレス等の声楽家とコンサート、リサイタルで共演。1990～91年、文化庁芸術家在外派遣研修員としてミラノへ留学。スカラ座の指揮者／ピアニストのD.マツォーラ氏に師事。ミラノ、フィレンツェ、パリでのコンサートに出演。またヴェルサイユ劇場の《コシファン・トゥッテ》で練習ピアニストを務めた。1997年秋より3年間、ローム・ミュージック・ファンデーションの奨学金を得、再度イタリアに留学した。静岡国際オペラコンクールの公式ピアニストを第1回目より務めている。現在、東京藝術大学オペラ科及び音楽科講師。



### 垣岡敦子 AMORE ～愛の歌(オペラハイライト版)シリーズ

